

simc News Letter

Sendai International Music Competition

2016年11月号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第6回仙台国際音楽コンクール 【開催日程】ヴァイオリン部門:2016.5.21(土)~6.5(日) ピアノ部門:2016.6.11(土)~6.26(日)

第6回仙台国際音楽コンクールピアノ部門優勝者 キム・ヒョンジュンさん インタビュー



—結果を受けて、ご感想はいかがですか？

優勝できてとても光栄です。サポートしてくださったみなさんに感謝しています。

—ファイナルでブラームスのピアノ協奏曲第1番を選んだ理由はなんですか？

この作品は、昨年、中国で一度演奏しています。それまでは、大きくて大変な曲なので演奏しようと思いませんでしたが、これが勉強

する良い機会になったのです。実際弾いてみると自分になじむ感覚があって、好きになりました。リリカルでロマンティック、エネルギーが強く、さらにシリアスで暗いところもあるなど、多様な感情が盛り込まれているところに魅力を感じます。特に第2楽章は美しさの中に痛みも表現されていますが、これを伝えることは簡単ではありません。自分を見失わずに集中を保つことも大切だと感じています。一方、私は小柄なほうですけれど、力強い音を出すことについてはそう難しくありません。

—現在はどちらで学んでいるのですか？

ジョンホプキンス大学ピーボディ音楽院の修士課程で、ムン・ヨンヒ先生のもと勉強しています。ヨンヒ先生はとても情熱的な指導をしてくださる方。いつも、テクニック、手のポジション、和音への意識についておっしゃいます。一つの音やメロディラインを演奏する時でも、常にコードやハーモニーを感じるようにとよく言われます。それと生徒たちに、鏡の前で、自分の目を見て歌いながら弾くということをお勧めします。先生の前でそれをするのは、最初は恥ずかしくて、泣いてしまう生徒もいるのですが、メロディを歌わせるうえで役に立つ練習です。これを通して、音に集中する姿勢を教えてくださいました。

—今回、スタインウェイのピアノを選んだ理由は？

アメリカ留学をしてから、スタインウェイに触れる機会が増えました。今回のスタインウェイはコンディションがとても良く、天井が高くて広いホールでは、あのクリアで焦点のはっきりした音がうまく響くと思いました。

—ピアノはどのように始めたのですか？

私は5歳でピアノを始めました。父はクラシック音楽がとても好きで、高校時代、音楽の勉強をしていたこともある人です。よくチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲を聴いていました。私にも何かクラシックの楽器を勉強させたかったそうで、いくつもの楽器を習いました。結果的にピアノに才能がありそうだ両親が選びました。

—アメリカを留学先に選んだ理由は？

韓国国立芸術大学の友人の多くはドイツで勉強しているのですが、一度音楽大学のサマーキャンプに参加したとき、気候や何でも早い時間に閉まってしまう街にあまり魅力を感じなかったんです。私には合わないだろうと思って。そこで父が昔ニューヨークで勉強していたこともあり、アメリカを勧められました。

3年前にヴァイオリニストの夫と結婚しました。彼は昨年までボルチモアのオーケストラにいたので、私もボルチモアのピーボディ音楽院で学ぶことにしたのです。ボルチモアはニューヨークほど大きな町ではありませんでしたが、おかげで練習に集中することができました。遊びに行きたいときは、電車ですぐに大きな街に出ることができますし！

—音楽好きのお父さまには、コンクールの結果を報告しましたか？

はい。父は予選から全部ネットで聴いてアドバイスをくれました。父のサポートなしでは優勝できなかったと思います。父は日本語が話せるので、滞在中、言葉が通じなくて困ったときは電話をかけて、通訳してもらいました(笑)。

—インスピレーションを受けるピアニストはいますか？

作品によりますが、ルプー、アックス、ツィメルマン。あと、内田光子も好きです。彼女の音楽はいつもユニーク。クリアでピュアな音も好きです。

—今後どんな音楽家になりたいですか？

オーケストラや室内楽の演奏に取り組んでいきたいです。他の楽器と対話することはとても楽しいし、一人で演奏するより緊張しなくてすみます。あたたかい仲間と室内楽のグループを組んで活動したいです。教えることにも興味があるので、いつかヨンヒ先生のような指導者になりたいです。

取材:高坂 はる香(音楽ライター)

《お詫びと訂正》 ニュースレター8月号の25行目に「選択ピアノは、第2位のエヴァン・ウォンがカワイを選んだほかはすべてスタインウェイである。」と掲載しましたが、正しくは「選択ピアノは、第2位のエヴァン・ウォンがカワイを、第4位のジャオユー・リュウがヤマハを選んだほかはすべてスタインウェイである。」でした。関係各位に深くお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。



■お問い合わせ先/公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: http://www.simc.jp/